

2013-4-vol.20

20



SSU NEWS



静岡産業大学 <http://www.ssu.ac.jp>

■経営学部 磐田キャンパス／〒438-0043静岡県磐田市大原1572-1

■情報学部 藤枝キャンパス／〒426-8668静岡県藤枝市駿河台4-1-1

発行者／SSUニュース編集委員会 TEL054-647-0362 koho@ssu.ac.jp

経営学部 第3スポーツセンター竣工記念号



経営学部としては国内でも珍しい3つめの体育館
第3スポーツセンター竣工

経営学部

教員採用試験合格

本年度も公立学校教員採用試験（中学・保健体育）で4名の合格者が出ました。初めて保健体育の教員採用試験の合格者が出てから3年連続となります。県・市での試験も競争率が8倍～18倍の難関を突破しての合格となりました。これは本人の教職への強い熱意はもちろん、1年次の教職ガイダンス、2年次の個別面談、3年次の模擬授業の実践や専門ゼミでの個別対応、4年次での教育実習指導など、個別のサポートが結果に結びついたと思われます。また、この他にも多くの卒業生が全国の公立私立中学・高校・特別支援学校に教員として正規採用となり活躍しています。

合格者からの一言（写真左より）

◆足立 麻衣子さん

「中学生は思春期なので、常にアンテナを立てながらも、距離感を意識しつつ、生徒にとってより近い存在でいたい」

◆伊藤 晴美さん

「成功体験ができるように導いてあげたいです。楽しみながら達成感を味わってほしい。失敗も経験させながらバランスよく」

◆榎本 彩加さん

「子どもたちの個性を伸ばしてあげながら、一緒に成長したい。自分がかんばる姿を見せて、生徒たちにもかんばって欲しい」

◆後藤 央さん

「痛みのわかる人を育てたい。周囲に目を配れる、感じるができる人を。自分が本気で接して、生徒の本気を引き出したい」



大池クリーン作戦参加

平成24年10月21日に行われた『大池クリーン作戦』へ経営学部の学生55名が参加しました。このイベントは経営学部の北側にある大池周辺を綺麗にして住みやすい環境にしようと近隣の大泉団地が企画したイベントです。当日は約3時間、大池周辺のゴミ拾いや草刈り等を行いました。学生も積極的に活動に取り組み地域住民の方々から多くの感謝の言葉をいただきました。

この他にも学生たちは日頃から通学路清掃などのボランティア活動をしており、それらの活動が磐田市に評価され、通学路に『この道は私たちがきれいにしています』という看板を設置していただきました。

今後も近隣住民の方々と共に協力してボランティア活動を続けていきたいです。



海外ビジネス研究

2012年度の「海外ビジネス研究」台湾研修（前年度はタイ）で、台北、台中、高雄の三都市と日月潭（にちげつたん）を訪ねました。旅行会社の企画するツアーや個人旅行では味わえない価値ある異文化や国際経営が学べました。以下参加者の抜粋体験記です。（担当教員 山崎克雄）

経営学部経営学科4年 宮野 剛志さん

台湾人のほとんどが孫文や蒋介石を神様のように尊敬し、感謝の気持ちをあらわにしています。一方日本人の場合は、宗教とは別に特定の人物を神様のように尊敬する姿をあまり見かけません。日本と台湾はどちらも信仰が自由ですが、台湾人は日本人よりも何かを尊敬し、愛するという意識が強いようです。私は中正紀念堂（右の写真）での光景を見て、同じアジア人でも価値観や伝統が全く異なると感じました。



経営学部経営学科4年 野末 結美さん

日系企業と現地企業（下の二写真）では経営の仕方に相違があることを知ることができ、またそれが日台の文化に基づく違いの理由のようであり興味深かったです。さらにこの旅行では現地の人と英語でコミュニケーションをとる機会を与えてもらい、自分の言いたいことを伝えることもできました。私は飛行機と海外が好きなので航空関係で働きたいと考えています。将来この研修がどのような形で役に立つのかわかりませんが、文化の違いを学べたことによって海外に対する理解が進みました。これからは今以上に英語と中国語の勉強も頑張りたいと思いました。



現地企業の例（PAIHO GROUP）



日系企業の例
（古河電工の台湾関連企業・古河銅箔社）

スポーツ保育リーダー養成講習会

NPO法人幼少年スポーツ健康育成研究会が主催する「スポーツ保育リーダー」養成講習会が本学のバックアップで昨年11月から始まりました。現役の保育士の方を中心とした約30名が受講し、そのうち22名がClassCの認定を受けました。

このNPO法人は本学が提唱する「スポーツ保育」の重要性を啓蒙し、スポーツ保育指導者を育成するために設立されたものです。本学にはもう一つ上の資格である「スポーツ保育教育士」の取得課程があり、学生たちは子どもたちの未来の笑顔のために日々勉強しています。「スポーツ保育リーダー」は保育士や保護者の方々に1ステップ上の遊び方を身につけていただくための講習です。



情報学部

情報デザイン展

情報学部情報デザイン学科4年 天野 椋平さん

情報デザイン展は情報学部情報デザイン学科の学生が一年間の研究や授業で制作した作品を発表するための場です。昨年までの展示は静岡市内のクリエイター支援センターで行われていましたが、今年は初めて学内で行う事になり、私は実行委員長として運営に関わりました。今回運営に参加する



ことで、この展示が単に私達の学びの内容を作品とともに見てもらイベントというだけではなく、イベントそのものが私達の一つの作品だ、と思えるようになりました。ポスターやDM、学内放送、さらにメディアを使い広報活動をしていくと、デザイン展当日に情報を聞きつけ来場される方も実際にいたりして、メディアが人に伝える力を実感する事が出来ました。広報の他にも企画、装飾、案内とどれも作品をよく見せるため、来場者の方に楽しく見てもらうための作業です。最大限に見る人のことを考えて作る、これがまさにデザインのかたちの一つなのだと改めて学ぶ事が出来ました。今年の展示は終わりましたが、今回学んだ事を振り返り、来年の担当者に引き継ぎをして、次の情報デザイン展が始まるまでが私の役目だと思っています。



ハリウッド・クリエイター研修

情報学部情報デザイン学科3年 吉川 伊豆美さん

平成25年2月12日から20日の9日間、ハリウッドクリエイター研修のためアメリカ・ロサンゼルスに行ってきました。毎日が充実していて楽しい日々でした。実際に映像制作の現場を見て、裏側をたくさん知ることができたり、美術大学や専門学校に行ったときは本場の学生の作品を見て、レベルの高さを感じ知らされたりと、自分の制作意欲を大いに刺激されました。

加えて、現地で活躍中のトップクリエイターの方々に自分の作品を発表し、アドバイスをいただくプログラムがあり、そのアドバイスのおかげで、今後の作品制作の方向性を見出すきっかけにもなりました。

また、そのあとクリエイターの方々をもてなすBBQを行い、プライベートな話を伺うことができたり、企画したゲームで盛り上がり、お互いに楽しむ事ができ、とても嬉しかったです。

このハリウッド研修は私の歩む人生において、大きな通過点となりました。この研修で学んだこと感じたことはたくさんあります。それらを忘れず、今後の作品制作に生かし、日進月歩していこうと思います。



右から2番目が吉川さん

日本語リテラシー研究センター主催 「第2回静岡産業大学俳句コンテスト」 入賞者決定

日本語リテラシー研究センター主催 「第2回静岡産業大学俳句コンテスト」の入賞者が、以下の通り決定致しました。

応募者総数は933人（一般の部124名・学生の部809名）、お寄せいただいた俳句の総数は2,299句にのぼりました。たくさんの御応募ありがとうございました。

【一般の部】最優賞

- 有馬賞（元文部大臣、静岡産業大学学事顧問有馬朗人賞）
転勤に馴れし荷造り初燕 中川 正男 様（浜松市）
- 松井賞（静岡新聞社・静岡放送会長賞）
語り部の心を落として炭を継ぐ 山村 昌宏 様（藤枝市）
- 三枝賞（静岡産業大学学長賞）
寒禽の一鳴弾く屏風岩 渡邊 静風 様（富士市）

【学生の部】最優秀賞

- 有馬賞（元文部大臣、静岡産業大学学事顧問有馬朗人賞）
絵双六次の目を待つ輝く目 杉山 杏果 様（日本大学三島高等学校）
- 松井賞（静岡新聞社・静岡放送会長賞）
竹馬や玄関先の競馬場 村松 勇汰 様（静岡県立大井川高等学校）
- 三枝賞（静岡産業大学学長賞）
除夜の鐘終わりと始まり紡ぐ音 鈴木 亮平 様（静進情報高等専修学校）

経営学部

教員採用試験合格

本年度も公立学校教員採用試験（中学・保健体育）で4名の合格者が出ました。初めて保健体育の教員採用試験の合格者が出てから3年連続となります。県・市での試験も競争率が8倍～18倍の難関を突破しての合格となりました。これは本人の教職への強い熱意はもちろん、1年次の教職ガイダンス、2年次の個別面談、3年次の模擬授業の実践や専門ゼミでの個別対応、4年次での教育実習指導など、個別のサポートが結果に結びついたと思われます。また、この他にも多くの卒業生が全国の公立私立中学・高校・特別支援学校に教員として正規採用となり活躍しています。

合格者からの一言（写真左より）

◆足立 麻衣子さん

「中学生は思春期なので、常にアンテナを立てながらも、距離感を意識しつつ、生徒にとってより近い存在でいたい」

◆伊藤 晴美さん

「成功体験ができるように導いてあげたいです。楽しみながら達成感を味わってほしい。失敗も経験させながらバランスよく」

◆榎本 彩加さん

「子どもたちの個性を伸ばしてあげながら、一緒に成長したい。自分がかんばる姿を見せて、生徒たちにもかんばって欲しい」

◆後藤 央さん

「痛みのわかる人を育てたい。周囲に目を配れる、感じるができる人を。自分が本気で接して、生徒の本気を引き出したい」



大池クリーン作戦参加

平成24年10月21日に行われた『大池クリーン作戦』へ経営学部の学生55名が参加しました。このイベントは経営学部の北側にある大池周辺を綺麗にして住みやすい環境にしようと近隣の大泉団地が企画したイベントです。当日は約3時間、大池周辺のゴミ拾いや草刈り等を行いました。学生も積極的に活動に取り組み地域住民の方々から多くの感謝の言葉をいただきました。

この他にも学生たちは日頃から通学路清掃などのボランティア活動をしており、それらの活動が磐田市に評価され、通学路に『この道は私たちがきれいにしています』という看板を設置していただきました。

今後も近隣住民の方々と共に協力してボランティア活動を続けていきたいです。



海外ビジネス研究

2012年度の「海外ビジネス研究」台湾研修（前年度はタイ）で、台北、台中、高雄の三都市と日月潭（にちげつたん）を訪ねました。旅行会社の企画するツアーや個人旅行では味わえない価値ある異文化や国際経営が学べました。以下参加者の抜粋体験記です。（担当教員 山崎克雄）

経営学部経営学科4年 宮野 剛志さん

台湾人のほとんどが孫文や蒋介石を神様のように尊敬し、感謝の気持ちをあらわにしています。一方日本人の場合は、宗教とは別に特定の人物を神様のように尊敬する姿をあまり見かけません。日本と台湾はどちらも信仰が自由ですが、台湾人は日本人よりも何かを尊敬し、愛するという意識が強いようです。私は中正紀念堂（右の写真）での光景を見て、同じアジア人でも価値観や伝統が全く異なると感じました。



経営学部経営学科4年 野末 結美さん

日系企業と現地企業（下の二写真）では経営の仕方に相違があることを知ることができ、またそれが日台の文化に基づく違いの理由のようであり興味深かったです。さらにこの旅行では現地の人と英語でコミュニケーションをとる機会を与えてもらい、自分の言いたいことを伝えることもできました。私は飛行機と海外が好きなので航空関係で働きたいと考えています。将来この研修がどのような形で役に立つのかわかりませんが、文化の違いを学べたことによって海外に対する理解が進みました。これからは今以上に英語と中国語の勉強も頑張りたいと思いました。



現地企業の例（PAIHO GROUP）



日系企業の例
（古河電工の台湾関連企業・古河銅箔社）

スポーツ保育リーダー養成講習会

NPO法人幼少年スポーツ健康育成研究会が主催する「スポーツ保育リーダー」養成講習会が本学のバックアップで昨年11月から始まりました。現役の保育士の方を中心とした約30名が受講し、そのうち22名がClassCの認定を受けました。

このNPO法人は本学が提唱する「スポーツ保育」の重要性を啓蒙し、スポーツ保育指導者を育成するために設立されたものです。本学にはもう一つ上の資格である「スポーツ保育教育士」の取得課程があり、学生たちは子どもたちの未来の笑顔のために日々勉強しています。「スポーツ保育リーダー」は保育士や保護者の方々に1ステップ上の遊び方を身につけていただくための講習です。



情報学部

情報デザイン展

情報学部情報デザイン学科4年 天野 椋平さん

情報デザイン展は情報学部情報デザイン学科の学生が一年間の研究や授業で制作した作品を発表するための場です。昨年までの展示は静岡市内のクリエイター支援センターで行われていましたが、今年は初めて学内で行う事になり、私は実行委員長として運営に関わりました。今回運営に参加する



ことで、この展示が単に私達の学びの内容を作品とともに見てもらイベントというだけではなく、イベントそのものが私達の一つの作品だ、と思えるようになりました。ポスターやDM、学内放送、さらにメディアを使い広報活動をしていくと、デザイン展当日に情報を聞きつけ来場される方も実際にいたりして、メディアが人に伝える力を実感する事が出来ました。広報の他にも企画、装飾、案内とどれも作品をよく見せるため、来場者の方に楽しく見てもらうための作業です。最大限に見る人のことを考えて作る、これがまさにデザインのかたちの一つなのだと改めて学ぶ事が出来ました。今年の展示は終わりましたが、今回学んだ事を振り返り、来年の担当者に引き継ぎをして、次の情報デザイン展が始まるまでが私の役目だと思っています。



ハリウッド・クリエイター研修

情報学部情報デザイン学科3年 吉川 伊豆美さん

平成25年2月12日から20日の9日間、ハリウッドクリエイター研修のためアメリカ・ロサンゼルスに行ってきました。毎日が充実していて楽しい日々でした。実際に映像制作の現場を見て、裏側をたくさん知ることができたり、美術大学や専門学校に行ったときは本場の学生の作品を見て、レベルの高さを感じ知らされたりと、自分の制作意欲を大いに刺激されました。

加えて、現地で活躍中のトップクリエイターの方々に自分の作品を発表し、アドバイスをいただくプログラムがあり、そのアドバイスのおかげで、今後の作品制作の方向性を見出すきっかけにもなりました。

また、そのあとクリエイターの方々をもてなすBBQを行い、プライベートな話を伺うことができたり、企画したゲームで盛り上がり、お互いに楽しむ事ができ、とても嬉しかったです。

このハリウッド研修は私の歩む人生において、大きな通過点となりました。この研修で学んだこと感じたことはたくさんあります。それらを忘れず、今後の作品制作に生かし、日進月歩していこうと思います。



右から2番目が吉川さん

日本語リテラシー研究センター主催 「第2回静岡産業大学俳句コンテスト」 入賞者決定

日本語リテラシー研究センター主催 「第2回静岡産業大学俳句コンテスト」の入賞者が、以下の通り決定致しました。

応募者総数は933人（一般の部124名・学生の部809名）、お寄せいただいた俳句の総数は2,299句にのぼりました。たくさんの御応募ありがとうございました。

【一般の部】最優賞

- 有馬賞（元文部大臣、静岡産業大学学事顧問有馬朗人賞）
転勤に馴れし荷造り初燕 中川 正男 様（浜松市）
- 松井賞（静岡新聞社・静岡放送会長賞）
語り部の心を落として炭を継ぐ 山村 昌宏 様（藤枝市）
- 三枝賞（静岡産業大学学長賞）
寒禽の一鳴弾く屏風岩 渡邊 静風 様（富士市）

【学生の部】最優秀賞

- 有馬賞（元文部大臣、静岡産業大学学事顧問有馬朗人賞）
絵双六次の目を待つ輝く目 杉山 杏果 様（日本大学三島高等学校）
- 松井賞（静岡新聞社・静岡放送会長賞）
竹馬や玄関先の競馬場 村松 勇汰 様（静岡県立大井川高等学校）
- 三枝賞（静岡産業大学学長賞）
除夜の鐘終わりと始まり紡ぐ音 鈴木 亮平 様（静進情報高等専修学校）

ラーニングメソッド研究発表会

平成25年1月23日(水)、磐田キャンパスに於いて、「平成24年度全学ラーニングメソッド研究会」が開催されました。今回のテーマは「学生が主体的に学ぶための教育～大化け教育の発展に向けて～」です。

冒頭の基調講演は、三重大学教育学部の山田康彦先生に「学生が主体的に学ぶ教育の実践～三重大学に於けるPBLの実践～」というタイトルでご講演いただき、PBL(Problem Based Learning, Project-



Based Learning)とは何か、三重大学に於いてPBLを導入する際の経緯やその成果について詳しくご説明いただき、大変参考になりました。

基調講演に続き情報学部と経営学部の大化け教育への取り組みについて発表がありました。情報学

部の一人目の発表者は渡邊志先生で、タイトルは「教育に思うこと・学ぶこと～高校・高専・大学での教育を通じて～」でした。二人目の発表者は松永由弥子先生で、タイトルは「生涯学習における学習観とラーニングメソッド～ノールズのアンドラゴジーをきっかけに～」でした。両先生共に、日頃、教育について考えておられることを大化け教育と関連させて発表いただきました。

経営学部の大化け教育への取り組みは、山田悟史先生と4年生の伏見恭平君、荒田祐加さん、守田洋介君に「スポーツ保育コースと保育士受験支援」というタイトルで発表していただきました。山田先生にはスポーツ保育コースと保育士受験支援に関する同学部の取組みを説明していただき、学生3名には保育士を目指して、日々、どのように学習しているかを発表してもらいました。発表を聴いていた先生方は、一生懸命学んでいる学生達の姿に、非常に感心していました。



第11回日本発育発達学会



日本発育発達学会第11回大会が、平成25年3月16日(土)と17日(日)に本学磐田キャンパスで開かれました。約200名の研究者や教員が全国から集まり、研究発表や特別講演、2つのシンポジウムなどに取り組みました。研究発表では、口頭34題、ポスター52題の発表がなされました。

特別講演では、経済学者である三枝幸文学長が経営学部においてどのような理念と過程で子どもの心身発達教育プログラムを構築したのかについて講演しました。シンポジウム1は、「子どもを対象としたスポーツビジネス」をテーマとして、牧野好洋准教授や水野利昭氏(ミズノ社・

社長室長)、多田立美氏(カワイ体育教室)がチャイルドビジネスの将来性や子どものスポーツグッズ、スポーツ指導のビジネスについて講演を行い、子どものスポーツをビジネスとして広めていくための課題や新しい発想、具体的な手法が議論されました。シンポジウム2は、「こどもの発育発達と幼児期運動指針」と題し、平成24年3月に発表された幼児期運動指針の策定に携わった白旗和也氏(文部科学省)や内藤久士氏(順天堂大学)、春日晃章氏(岐阜大学)らが講演を行い、



指針の解釈の仕方や具体的な活用方法について議論がなされました。こうした学会の開催により、本学におけるスポーツ経営・教育・保育の研究・教育活動がより一層発展することが期待されます。

総研創設記念全学シンポジウム

静岡産業大学総合研究所では、平成24年12月4日(火)に川勝平太 静岡県知事と山口建 静岡県立がんセンター総長をお招きして、静岡産業大学総合研究所創設記念シンポジウム「2030年のしずおかを語る ～変化と進化～」を開催し、会場のホテルセンチュリー静岡には183名の方にご来場いただきました。

シンポジウムは、大坪檀 静岡産業大学総合研究所所長の開会の挨拶で始まり、まず経済学者としての川勝平太氏の講演では、2030年にはしずおかが日本の中心をなす地域になるという展望などを、続く医療哲学者としての山口建氏の講演では、静岡県は健康寿命が男性全国第2位、女性全国第1位であり、さらに豊かな心を持てば2030年のしずおかはバラ色であるといったお話を伺うことができました。

その後の川勝平太知事、山口建総長、大坪檀所長によるディスカッションでは、日本の美しさや海洋国家としての日本の話から日本の定年制度、さらには教育制度についての話まで、さまざまなお話をさせていただきました。経営学部3年の成瀬聡美さんと情報学部3年の松島勇気さ



んをはじめとする来場者からの質問にも答えていただき大盛況の内にシンポジウムは閉会いたしました。

これからも静岡産業大学総合研究所では様々な活動を行っていく予定ですので、ご支援とご協力を宜しくお願いいたします。

祝 卒業

平成24年度静岡産業大学卒業式が3月14日(木)静岡市のグランシップで行われ、経営学部264名、情報学部216名の合計480名がキャンパスを巣立っていきました。

式辞の中で学長からは『この4年間の大学生活の中で「学びたいこと」「打ち込みたいこと」にはげみ、「大化け」できたでしょうか?』との問いかけと『未来は予測するものではなく皆さん自身が作るもの。「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」という言葉を贈ります。』とのメッセージがありました。

また、在学生からは、経営学部スポーツ経営学科3年生の萩原彩香さんから送辞が贈られ、卒業生代表の情報学部情報デザイン学科若山なつみさんからは、情報デザイン静岡学舎での活動など学生生活の振り返りと今後の社会生活への決意を述べた答辞がありました。

式終了後は両学部とも卒業記念パーティーが開催され、学生時代最後の交流を楽しんでいる様子が見られました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございました。



日経地域再生フォーラムで 本学の取り組みが紹介されました

平成24年12月26日(水)、文部科学省の「大学改革実行プラン」を受けた日経地域再生フォーラム「地域活性化のための大学と自治体の連携」が都内で開催されました。

はじめに、文部科学省高等教育局長の坂東久美子氏が「地域再生の大学づくり」をテーマに講演を行い、大学と地域の関わりについて「大学は地域の宝であり、地域を活性化させるための知的基盤として重要な役割を担う」と述べ、目指すべき新しい大学像として「地域と協力して人材を育成し、新しい産業を創出し、将来的には幅広い世代の学習をサポートする生涯学習の場としての機能が重要となる」と話されました。

続いて、長野県と静岡県のケースを踏まえたトークセッションが行われ、静岡県からは田辺信宏静岡市長、戸上常司ヤマハ発動機元会長(現顧問)本学の大坪権理事長がパネラーとして登壇し、「大学のシンクタンク機能を通じた地域再生」をテーマに意見交換しました。

本学では平成24年4月より静岡産業大学総合研究所を創設し、地元中小企業や自治体で役立つ研究、研修、シンポジウム、コンサルタント業務等を行っております。今後も地域密着の新型シンクタンクとなることを目指します。



経営学部 2013年度 第18回公開講座

「～あなたの安全・安心を考える～」 総合『リスクマネジメント』学入門

- ◆期日…平成25年6月8日(土)～7月6日(土) 毎土曜日全5回 13:30～15:30
- ◆会場…静岡産業大学 経営学部 磐田駅前学舎
- ◆募集人員…100名
- ◆受講料…3,000円(全5回)、本学の学生、教職員は無料
- ◆申込期間…5月1日(水)～5月31日(金)まで
- ◆問合せ/申込窓口…静岡産業大学 経営学部 エクステンションセンター
公開講座係 〒438-0078 磐田市中泉497-1(磐田駅前学舎)
TEL0538-37-0161 FAX0538-21-0131 Email:k-extension@ssu.ac.jp

静岡産業大学応用心理学研究センター 静岡産業大学ビジネス心理学講座

ビジネスの現場で実践できる心理学ノウハウの中から、本当に使えるものだけを厳選してお伝えしていきます。前期の基礎コースはビジネス心理学の基礎知識の習得に主眼を置き、後期の応用コースは参加者一人ひとりが実際に変化を体感できるような参加型の内容となります。

一部にビジネスに関する内容を含むため、主な対象者はビジネスパーソン(若手から経営者まで)とさせていただきますが、心理学に興味のある方ならどなたでも楽しんでいただける場を目指します。

- ◆期日…平成25年5月～8月の水曜日全8回 18:20～19:50
- ◆会場…静岡産業大学 経営学部 磐田駅前学舎
- ◆募集人員…20名(全8回参加の方優先)
- ◆受講料…1回5,000円(全8回参加者は35,000円)
- ※日程詳細・申込期間・申込方法は、TEL0538-37-3852へお問い合わせ下さい。

静岡産業大学総合研究所認定資格 ビジネスコーチ養成講座

企業で導入が進むコーチングについて、ビジネス経験も豊富なプロコーチ2名が手取り足取り指導します。全5回ともワークショップ形式で進めていきますので、受講される皆さまの積極的なご参加をお願いします。重要なコーチングスキルを体験しながら習得していただくプログラムです。

- ◆期日…平成25年6月～7月の下記の日程 全5回18:20～19:30 第3回より18:20～19:50
- ◆会場…静岡産業大学 経営学部 磐田駅前学舎
- ◆募集人員…20名(全5回参加の方優先)
- ◆受講料…1回5,000円(全5回参加者は20,000円)
- ※日程詳細・申込期間・申込方法は、TEL0538-37-0191へお問い合わせ下さい。

平成25年度前期「冠講座」開講企業一覧

経営学部 お問い合わせ先 ☎0538-37-3852

寄付者	講座概要	開講日
中部電力(株)	持続可能な社会構築のための様々な取り組みについて	前期 火曜日 3限
(株)ブリヂストン	ブリヂストンの国際化戦略	前期 水曜日 3限
浜松ホトニクス(株)	光技術産業の未来	前期 水曜日 4限
ジュピロ磐田	プロスポーツの実態	前期 木曜日 3限
(社)日本経営士会	経営活動と経営改善を学ぶ	前期 木曜日 3限

情報学部 お問い合わせ先 ☎054-645-0181

寄付者	講座概要	開講日
藤枝ロータリークラブ	ロータリアンの企業活動紹介と企業倫理	前期 火曜 3限
(株)静岡銀行	金融講座 ～経済の仕組みから銀行実務まで	前期 木曜 4限

経営学部

公務員養成プログラムを強化

平成25年度より公務員を目指す「公務員塾」を「地域マネジメントコース」として、支援内容を強化します。

公務員担当教員が専用の自習室で待機し、学生は自由に来室・相談することが可能です。自習室での繰り返し学習や公務員を目指す仲間との共同で、公務員試験合格を目指します。また、「地域マネジメントコース」において、新たに憲法・行政法・民法・財政学特論・経済学特論・公務員教養特論を開講し、従来のまちづくり論や地方自治論等と併せて学習することで、より視野の広い地域に貢献できる人材を養成するプログラムとして生まれ変わります。

様々な学びの中から、学生が志望する公務員職種ごとに履修科目を選び、自ら考えて教員に質問をし、目標に近づけるよう支援していきます。

1年次4月から始まる キャリア形成プログラム

1年次に履修する「基礎ゼミナール」で、大学生活と大学の学習に慣れることを目的とし、読書の方法、レポートの作成方法、発表の方法などについて学びます。その後、大学における自分のキャリア形成を自身で模索してもらうために、複数の教員が専門分野に関する話やそれに関連する企業・職業の講義を行います。

経営学部ではこの基礎ゼミナールを通して、学生が大学での学びや卒業後の進路を考えるキッカケになればと考えています。早い時期に将来について考え、大学の学習や支援システム、各種の資格講座を有効に活用して有意義な大学生活となるようサポートするプログラムとなっています。

●就職先・進学先 抜粋(2013年3月卒業生)

経営学部(順不同)

建設・不動産	(株)共和、久保田建装(株)、積水ハウス(株)、(株)マストレ、(株)ミニミニ東海
製造・運輸	エンケイ(株)、三生医業(株)、(株)鈴木楽器製作所、西濃運輸(株)、第一工業(株)、タイガースポリマー(株)、高橋刃物工業(株)、日研フード(株)、(株)ベルソニカ
卸・小売	(株)遠州米穀、(株)エンチョー、(株)コーエイ、静岡トヨタ自動車(株)、(株)静鉄ストア、(株)シズデンシステム、浜松日産自動車(株)、(株)ビックカメラ、(株)ビッグ富士、(株)村松商店、山宗(株)
金融	静岡信用金庫、日本生命保険相互会社、富士宮信用金庫、中国建設銀行
サービス	(株)出雲殿、(株)オークラアクティビティホテル浜松、掛川市農業協同組合、(株)呉竹荘グループ、サンコー防災(株)、ジュビロ磐田、総合警備保障(株)、日本郵便(株)、ハイナン農業協同組合
教育・学習支援	財団法人浜松市体育協会、ジュビロ磐田公式ジュニアチアリーダーズ、東海テレビ東名体操クラブ、(株)ファミリー、袋井市立浅羽中学校
医療・福祉	えんぜる保育園(社会福祉法人那の津会)、こすもす保育園(社会福祉法人静岡市婦人社会事業協会)、佐久総合病院(長野県厚生農業協同組合連合会)、ねむの木学園(社会福祉法人ねむの木福祉会)
公務員	警視庁、滋賀県警察、静岡市役所、田方消防本部

情報学部

公務員大化け道場

公務員試験対策講座で、1～4年次生まで全学生が受講でき、1年間通して勉強していきます。現在人気のある県庁、市役所、警察、消防等の試験合格を目指しています。他にも、準公務員ともいえる日本郵政、国立大学法人、国民健康保険団体連合会等、一般企業である信用金庫、JA等、就職活動筆記試験対策にも対応しています。平成25年度については、4月6日(土)と8日(月)に事前説明会を行い、4月22日(月)からスタートします。また二次試験対策である面接指導、集団討論指導、論文指導、体力指導(警察官・消防官向け)も加えて行い、個別指導も充実しています。

平成25年度後期より 『キャリアデザイン応用Ⅱ』に 女子専用クラスを設置

進路選択につながるキャリア形成プランニングをキャリアデザインにおいて体系的に行ってきた成果をまとめる科目です。

現代の社会は男女が共同して働く方向に向かっています。自立した女性を目指し、社会ニーズに応えられる女性の生き方、働き方を学び女子の就職、キャリア支援を行います。

女子クラス追加講義内容

女性のワークライフバランス／来客者対応等ビジネス作法／一般ビジネス文書作法／分野別事務職の理解／第一印象力アップのイメージカラー／メイクアップ講座／女性のビジネスコミュニケーション／一般ビジネス電話応対の基本／女性のためのFP設計基礎知識／女性としてのキャリアビジョン 等

情報学部(順不同)

広告・情報通信	(株)カブコン、(株)エイエイピー、新日本コンピュータマネジメント(株)、東京システムズ(株)、(株)ユニテック、(株)アネステック、(株)新大陸、(株)グローバルエンジニアリング、ハイテクシステム(株)、広宣社(株)
製造	富士フイルム(株)、(株)ヤマザキ、拓伸工業(株)、(株)山本山、(株)長倉製作所、コーケン工業(株)、三桃食品(株)、アイバックスイケタニ(株)、東洋印刷(株)、静岡ワイヤーハーネス(株)、(株)特電
卸・小売	(株)TOKAI、渡辺パイプ(株)、(株)ポーラ、(株)トリンプ・スタッフ・サービス、(株)タカラ・エムシー、(株)高田薬局、(株)田子重、(株)食鮮館タイヨー、(株)あおき、(株)エーソー、山宗(株)、(株)クロノス、(株)カーテン・じゅうたん王国、(株)すみや電器、(株)ジーンズショップオサダ
サービス	日本郵便(株)、(株)引越社、前田建設工業(株)、大井川農業協同組合、東海整備(株)、一般財団法人静岡県交通安全協会、(株)ミニミニ東海、ドルフィン・ワークス(株)、(株)静岡中島屋ホテルチェーン、呉竹荘グループ、(株)ダスキン富士宮、(株)スタッフ・アクタガワ、四季(株)、(劇団四季)、(株)中部衛生検査センター、(株)ザ・サードブラネット
公務員	静岡市役所、静岡県警察、防衛省自衛隊
進学	早稲田大学大学院、明治大学大学院、立命館大学大学院、城西国際大学大学院

就 職 活 動 体 験 記



就職先
社会福祉法人那の津会
えんぜる保育園

経営学部
スポーツ経営学科(2013年卒業)
守田 洋介 さん

★保育士を目指したきっかけは？

私の母園に、スポーツを教える専任講師が外部から来ていました。スポーツを園児に教える需要は年々増えています。保育園経営者の立場で考えたとき、外部のスポーツ講師に指導を依頼するより、内部の保育士職員がスポーツを教えられれば良いと考え、保育士を本格的に目指しました。

★勉強はいつ位からか？

昨年から保育士試験に向けて勉強を始めました。試験では10科目中9科目合格することができ、残る1科目を次の試験で合格すると保育士の資格を取得できます。保育士資格を正式に取得していない状況ですが、このたび「社会福祉法人那の津会 えんぜる保育園」に採用していただき、春からは保育補助という形で働きます。えんぜる保育園は、大学4年生の夏にインターンシップ(実習)で伺った保育園です。

★インターンシップについて

スポーツをしている時の子どもの気持ちについては、大学のキッズスクールで学んだことが役に立ちました。一方で、生活面全般(例:食事の介助など)の補助は未体験だったので、できる範囲の手伝いをしながら、空いた時間に職員の方に教えていただきました。

期間中は保育士には鋭い観察力が求められると感じました。私が見てもすぐに気付くことが出来ない園児のちょっとしたケガや、体調が悪い園児を見つける早さに驚きました。保育士として一人前になるには、クラス全体を見て把握する目と、園児一人ひとりを注視する目の両方を持つことが重要だと感じました。インターンシップを体験し、小さな子ども達の成長を支えたい、見守りたいという自分の気持ちを再確認できました。

★今後の目標について

まずは残る1科目を合格し、正式に保育士資格を取得します。子ども達と一緒に保育園生活を過ごしながら、正しい知識を持って正確な補助をしたいです。

また、機会を見つけて、子どもの心理を広く学びたいと考えています。気持ちを理解し、教えるときに「次に何をやればよいのか」を声かけできるようになりたいからです。

★保育士を目指す方へ

保育士になりたいという意思さえあれば、資格をとることも就職もできると思います。保育士対策講座の先生と一緒に頑張ってください。



就職先
静岡市役所

情報学部
情報デザイン学科(2013年卒業)
斉藤 佑樹 さん

★公務員を目指したきっかけは？

意識し始めたのは大学2年生位の時です。自分の性格を考えた時に、営業職は想像できないし、周りから公務員に向いている性格だと言われていたので、「公務員ってどうだろう?」と考え出したのがきっかけです。

★勉強はいつ位から？

3年の就活準備時期(夏から)です。最初は一般常識や社会人向けの本を買って勉強し始めました。

★勉強の出足はどんな感じ？

一次試験が筆記、二次から面接で、まずは筆記合格を目指し本屋でテキストを買って勉強し、一般常識や時事問題も出るのでニュースを見るようにしました。出来る時にやっていたという感じで時間を決めてやる感じではなく、机に向かう時間もまず無かったです。

★やる気になったタイミングは？

4年の5月に一般企業に受かりました。公務員試験は6月末なので、企業に合格して自分の中で少し安心でき、ここから「公務員試験に向けてがんばろう!」と試験勉強に取り組みました。

★公務員の魅力は？

最初は公務員についてよく知りませんでした。窓口業務しか想像していませんでしたが、3年の夏に静岡市役所がインターンシップを募集していたので参加してみました。清水区役所の清水港振興課で、最初は軽い気持ちで行きましたが、自分の考えていた公務員とはギャップを感じました。市民のために何をするかを考えている人達がいる、そこに衝撃を受けて「公務員って面白そうだな」と思いました。自分の取り組みが好きな街に反映されていく所に魅力を感じました。

★具体的にそこで体験した仕事とは？

清水港振興課は、「清水マグロ祭り」というイベントを控えていて、準備と当日の仕事をしました。パンフレットを作成し、公民館等の施設に配ったり、当日の総合案内やマグロ丼の販売を手伝ったりとても楽しかったです。そこで市民と触れ合う公務員の姿を見て、市民に近い存在だと知り、ここで働きたいと思いました。私は静岡市生まれで、静岡を全国区にしたい!と考えていました。それは公務員に限った話ではなく、静岡市の魅力を発信できたらという思いがありました。

★静岡市役所インターンシップ

大学主催でインターンシップ募集説明会がありました。そこで静岡市役所がインターンシップを募集しているということを聞いて参加しました。

★公務員試験にあたっての環境

公務員道場もあり恵まれていると思います。就職支援室ではひとり一人に対応して親身に相談にのってもらえるので、私も静岡市役所を受けたいという話をしたら色々なアドバイスを頂いて、自分の顔と名前を覚えてくださり、その人に合わせた対応をしてくれるのでとてもありがたかったです。

★どんなアドバイスをもらった？

最初は知識もなかったので、難しいからしっかり勉強して対策しないとダメだと教えられました。また、役所に提出する書類や面接、細かな事でアドバイスをいただきました。

★合格の手応えは？

正直、難しい...と思いました。二次の集団面接で失敗した所があり、落ちた!と思ったのです。でも通過できたので、後もんばるしかないと思いました。合格した時は、信じられない気持ちでした。就職支援室にも報告に行ったらとても喜んでくれました。

★公務員を目指す方へ

就職支援室が手助けをしてくださるので、がんばりたいという気持ちがあれば必ずサポートしてもらえます。公務員希望に限らず進路の事は就職支援室に相談するといいでしょう。あとは本人のやる気です。頑張ってください。



国際課留学制度の紹介&体験記

海外への留学は自己の成長に 多大な影響を与える

本学ではニュージーランド(NZ)、中国、韓国の3国にある大学と教職員、学生の交流をする協定を結んでいます。学生の皆さんが学ぶことができる内容は、下記一覧表をご覧ください。

2011年から協定に従う留学が始まり、今までに合計13名が体験しました。それぞれの留学先は、ワイカト大学パスウェイズ・カレッジ(NZ)へ4名、大真大学校(韓国)へ2名、そして廈門大学海外教育学院(中国 福建省)へ7名です。期間は半年か1年で、参加した学生さんからは、“語学力は勿論、異文化を体験して自分の世界が広がった”と好評です。平成24年度から留学を終えた学生には大学から奨学金を渡します。

※詳細は国際センターへ相談してください。

国名	大学名と派遣先	学べる内容
NZ	ワイカト大学 パスウェイズ・カレッジ	英語・英会話
中国	廈門大学 海外教育学院	中国語
中国	浙江農林大学	中国語・茶文化
韓国	大真大学校 日本語学科	韓国語

やはり語学は現地で

経営学部経営学科4年 奥田 敬太さん



私はニュージーランドのハミルトンにあるワイカト大学に半年間留学しました。大学生のうちに自分ひとりで海外に滞在して、英語と多くの文化に触れ、どこの国でも旅行できる英語力を身に付けたいと思ったことが留学を決めたきっかけです。

ワイカト大学では、大学に入学するための英語力を勉強するので、かなり専門的な英語を勉強します。

しかし、先生の発音がはっきりしていてゆっくりと理解しやすく話してくれるので、すこしずつ英語に慣れていくことができました。

身に付いた英語力を発展させるために飛行機、ホテル等の手配を自分で行い、ニュージーランドに滞在している間多くの旅行をしました。ニュージーランドの各地を周り、さらにオーストラリアのシドニー、ゴールドコーストへも足を延ばしました。旅行をして多くの新しい物や人に触れながら英語を学ぶことが語学を学ぶ良い方法だと思いました。

それから、現地ボランティアにも挑戦しました。ワイカト博物館、子供のトライアスロンのボランティアです。やりがいがあり、現地のボランティアの方が同じ目線になって英語で話しかけてくれ、コミュニケーションを取ることができ、自信になりました。

今回の留学を通して失敗することを恐れず何回も挑戦してみると、英語以外に地元の方々の文化、現地の方々との交流の仕方等多くのことを学ぶことができました。



平成24年度(後期) 特別教育奨励賞表彰者紹介

(個人の部)

【経営学部】<特別教育奨励賞>

- 浦野 裕貴さん(3年)
◆第66回全日本体操競技種目別選手権大会 ゆか・鉄棒に出場(体操部)
- 長島 司さん(2年)
◆全国学生柔道体重別選手権大会優勝(柔道部)
- 山田 珠美さん(3年)
◆5学連女子選抜対抗戦(東海選抜選出)(女子バレーボール部)

【情報学部】

- 加藤 卓留さん(1年)
- 早川 詩乃さん(1年)
- 松林 朱音さん(1年)
◆日本赤十字社 献血ポスターデザインコンペ「優秀賞」
- 野口 勝央さん(2年)
◆日本赤十字社 献血ポスターデザインコンペ「地域賞」
- 横井 麻里菜さん(4年)
- 佐久間 梓さん(4年)
- 影山 教泰さん(3年)
◆藤枝市 市政1改善提案「優秀賞」
- 森 大地さん(1年)
◆国内旅行業務取扱管理者 合格
- 新木 理香子さん(3年)
- 鈴木 芽衣理さん(3年)
- 永井 祐也さん(3年)
◆色彩検定 1級合格

(団体の部)

【経営学部】

- フットサル部
◆全日本大学フットサル大会出場権獲得
全日本フットサル大会東海地区予選会 優勝
- サッカー女子部
◆全日本女子サッカー選手権大会 出場権獲得

平成24年度 卒業特別表彰者

●学長賞・総代

- 佐野 雅彦さん(経営学部)
- 横井 麻里菜さん(情報学部)
- 理事長賞
山下 はるなさん(経営学部)
- 堂上 麻実さん(情報学部)

●特別賞

- 高山 浩平さん(経営学部)
- 孫 蓉さん(経営学部)
- 山田 昌平さん(情報学部)
- 角田 奨さん(情報学部)

人事異動

●退職(平成25年3月31日付)

教員(経営学部)

- 山崎 克雄 教授
(平成25年4月より特任教授)
- 小栗 和雄 准教授
- 棚田田彦 准教授
- 武田 正樹 特任教授
- 藤田美枝子 特任教授
- 鈴木 望 客員教授
- 中村羊一郎 特任教授

教員(情報学部)

職員

- 池田 純子
法人監査室室長
- 松本 武
経営学部女子バスケットボール部監督
- 斎藤 和夫
情報学部女子バレーボール部監督
- 昇任(平成25年4月1日付)
教員(経営学部)
●館 俊樹(准教授)
- 新任(平成25年4月1日付)
教員(経営学部)
●大日方重利(特任教授)

クラブ・サークル紹介 情報学部 似顔絵部

部長 米山 昌宏さん(情報学部国際情報学科4年生)

『似顔絵を通して地域へ貢献』

似顔絵部では、講師を招いての月2回の学内での勉強会のほか、オープンキャンパスや大学祭(鳳翔祭)などの学内イベントに加え、地域のイベントに参加してのボランティア活動などを行っています。特に「似顔絵」を通しての地域イベントへの参加では、藤枝市に拠点を持つ「似顔絵・ウフフ」という平均年齢69歳の団体メンバーと共に島田市・藤枝市・焼津市・静岡市で行われたイベントへ積極的に参加し、屋外へ出て老若男女の様々な方の似顔絵に挑戦しながらコミュニケーションを養っています。

現在は、部員数が少ない中での活動ですが、様々な人との出会いがあり、就職など社会へ出る前に良い経験を積む事ができますので、興味のある方はぜひ一緒に活動してみませんか。



経営学部 ダンスサークル

代表 井上 博貴さん(経営学部スポーツ経営学科4年生)

私たちダンスサークルは、男子3名・女子1名の計4名で週2日活動しています。全員大学からダンスを始めましたが、動画などでステップを覚え、実際にショーを見に行き行って学んでいます。練習メニューは全て自分たちで考え、地域のイベントなどにも積極的に参加をしています。昨年11月に行われた蒼樹祭では、一生懸命練習した甲斐があり自分達が納得する踊りが出来ました。そこで、改めて『ダンスの楽しさ』を実感し、さらに練習に熱が入るようになりました。



部員数も少なくサークルを立ち上げて間もないですが、皆様の期待に応えられるようにこれからも練習に励みます。練習はトレーニングルームで行っています。興味のある方は是非私たちのダンスを見に来てください。

職員(経営学部)

- 金田 喜裕
女子バスケットボール部監督
- 山下はるな
トランポリン部コーチ
- 高柳 信英
硬式野球部監督(平成24年10月26日付)
- 水鳥 舞夏
体操部コーチ(平成24年12月1日付)
- 安浪 貴之
男子サッカー部・女子サッカー部コーチ
(平成25年2月1日付)

- 名倉 正倫
男子サッカー部コーチ(平成25年2月1日付)
- 須間佳奈穂
学生サポートセンター
学部図書館グループ事務パートタイマー
(平成25年2月1日付)
- 教員(情報学部)
- 谷 和実(特任教授)
- 職員(情報学部)
- 深澤 秀明
大学事務局入試広報課参与
- 青山 充男
女子バレーボール部監督

- 古瀬 由佳
女子バレーボール部コーチ
- 学部・法人間の異動者
(平成25年4月1日付)
- 荒井 直樹
大学事務局学務課長兼経営学部学務
グループ長ほか(旧:情報学部学生サポ
ートセンター長兼就職支援グループ長ほか)
- 杉山 和久
静岡産業大学総合研究所事務局
参与(旧:法人事務局総務課
特命事項担当参与)(平成24年
11月1日付)

- 松井 伸行
法人監査室室長(旧:情報学部学務
グループ国際センタースタッフ長)
- 北島 和弘
法人事務局総務課法務担当課長
(旧:大学事務局総務課長)
- 増田 隆夫
法人事務局総務課係長
(旧:静岡学園中学校・高等学校
事務局学務課係長)
- 植田 明子
法人事務局総務課主任
(旧:大学事務局総務課主任)



図書館通信

● 図書館利用時間
平日 9:00-18:30
土曜日 9:00-12:00
(長期休暇中は9:00-17:00)

情報学部

今を生きる墨と水の世界

吉岡求里(もと) 水墨画展

私は、心の奥深くに収められ、そして今もなお心に響く記憶を一つ一つひも解き、「現在」の心のフィルターを通してその記憶を画に再生することに喜びを覚えます。また、制作過程においてその記憶は無意識のうちに修練され、予想もしない表現になることが多々あります。

学生の皆さんには「墨・水・紙のシンプルな媒体をとおして、想像豊かな世界が表現され、伝統を重んじながらも、今の感覚に生きる、斬新な水墨画の世界」を伝えたいと思います。

会期: 平成25年4月8日(月)～19日(金) 日曜日休館

午前10時～午後4時

会場: 図書館 Salle de Génie

※作家が、期間中の8日(月)に12時半から作品案内、12日(金)と17日(水)は、12時半から作品案内と画を描きます。



吉岡求里氏プロフィール

京都府出身。東方水墨画協会評議員、全国水墨画美術協会会員、国際書画大賞展会員。水墨画家の登竜門とされている総合水墨画展(国立新美術館)作家部門で作家準大賞や日本テレビ放送網賞、全日本水墨画秀作展(国立新美術館)では準大賞、朝日新聞社賞、神奈川新聞社賞、水墨画年鑑賞、国際書画大賞展(上野・東京都美術館)で徐悲鴻記念賞、特選、神奈川県水墨画公募展で四宝堂賞などを受賞。美術年鑑社「日本の美術V 水墨画II」(2010年)掲載作家。

経営学部

静岡産業大学出版部始動!

平成24年9月、経営学部で、昨年3月に文部科学省より発表された“『幼児期運動指針』の解説”の公開講座を開催し、約60名の幼稚園、保育園関係者の方々の聴講がありました。この指針の解説は、本学の公開講座が全国で最初であり、さらに今、この解説本の出版が静岡産業大学出版部から予定されています。

静岡産業大学出版部は、この“『幼児期運動指針』の解説”を最初の出版とし、今後は地域に関連した図書の出版を行っていく予定です。大学の新しい試みにご期待ください。

在学生・保護者へお知らせ

●入学金減免の申請手続きについて

平成25年度入学生で下記に該当する学生の入学金を減免致します。該当者は、両学部の総務グループで下記期間内に申請書を受け取り、申請してください。

【申請期間】平成25年5月1日(水)～31日(金)

- ◆経営学部にあつては磐田市、情報学部にあつては藤枝市に1年以上住所を有する者
- ◆静岡学園高等学校の卒業生
- ◆本学の新入学生と在学生との関係が兄弟姉妹、親子及び夫婦である者
(兄弟姉妹、親子及び夫婦が同時期に入学した場合、そのうちのいずれか1名)
- ◆入学した年度の4月1日現在において、原則として満55歳以上の者

●健康診断について

3・4月に健康診断を実施します(大学行事カレンダー参照)。就職活動などで健康診断書が必要になりますので、期間中に必ず受診するようにしてください。

●日本学生支援機構奨学金について

<経営学部>

平成25年度からの奨学金申込を希望する学生は右記の提出日の都合の良い時間に必要書類を提出してください。募集要項の請求方法については経

営学部HPをご覧ください。教務・学生スタッフにお問い合わせください。

書類提出日 第1回 平成25年4月16日(火)
第2回 平成25年4月18日(木)
両日とも11:00～14:00
1号館2F 第1会議室にて

<情報学部>

日本学生支援機構の新規採用説明会を以下の日程で行います。希望者は説明会(どちらか1日)に参加してください。

説明会日程 第1回 平成25年4月10日(水)
第2回 平成25年4月11日(木)
両日とも12:20～12:50
3101(3号館1階)にて

※詳細は学内掲示板でお知らせします。

●履修登録について

前期履修登録の締切日は各学部以下の通りとなっています。期間内に登録しないと、今年度履修ができませんので注意してください。

<経営学部> 4月26日(金)

<情報学部> 4月18日(木)

●休講情報の見方について

休講に関する情報は掲示、ホームページ、携帯電話サイトで確認できます。なお、経営学部のサイト情報を見るにはパスワードが必要です。

後期

平成24年度部活動主な成績

経営学部

■サッカー男子部

・東海学生サッカーリーグ戦
4位(9勝6敗3分)

■サッカー女子部

・Plenas チャレンジ LEAGUE
8位
・全日本大学女子サッカー選手権 ベスト8
(東海地区予選優勝)

■体操部

・全日本体操競技種目別選手権大会
7位 男子ゆか 浦野 裕貴

■トランボルリン部

・第49回全日本トランボルリン選手権大会 6位
個人女子 6位 シンクロ
ナイズド女子 山下 はるな
・川崎市長杯争奪2012国際トランボルリンジャパンオープン
4位19～29才女子個人
上野 成美
6位 ジャパンオープン女子個人
山下 はるな

・2012タンブリングオープン
優勝 8トリック 杉浦 祥太郎

■硬式野球部

・静岡県大学野球秋季リーグ戦3位(8勝5敗1分)

■柔道部

・全日本学生柔道大会出場
73kg級 大木 翔
81kg級 関根 龍成
100kg級 宿輪 幸治
・全国学生柔道体重別選手権大会
優勝 100kg級 長島 司

■女子柔道部

・世界選手権1次選考会
出場 78kg級 岡田 紘味

・全日本学生柔道体重別選手権大会 ベスト8 岡田 紘味

■男子バレーボール部

・東海学生秋季リーグ戦2部3位

・中部日本総合選手権

静岡予選大会 優勝

・国民体育大会バレーボール競技(成年男子6人制)
4位 小川 悟

■女子バレーボール部

・東海学生秋季リーグ戦1部4位

・静岡県大学バレーボール

選手権 優勝

・国民体育大会バレーボール競技(成年女子6人制) 出場
山田 珠美

■女子バスケットボール部

・東海学生バスケットボールトーナメント大会 ベスト8
・静岡県学生バスケットボール秋季リーグ 優勝(全勝)

情報学部

■藤枝男子バレーボール部

・静岡県大学バレーボール

リーグ戦 優勝

・全日本インカレ 出場

■藤枝女子バレーボール部

・静岡県大学バレーボール

リーグ戦 優勝

・全日本インカレ 出場

■男子バスケットボール部

・天皇杯静岡県予選 第4位

・静岡県学生バスケットボール

リーグ戦 準優勝

前期 大学行事カレンダー

	経営学部	情報学部
3月28日(木)		オリエンテーション(3～4年生)
29日(金)		健康診断(3年生)
4月 2日(火)		オリエンテーション(2年生)
3日(水)		健康診断(2年生)
4月 2日(火)	入学式	
3日(水)	新入生オリエンテーション PM健康診断(1年生)	フレッシュマンセミナー
4日(木)	新入生オリエンテーション PM健康診断(1年生)	フレッシュマンセミナー
5日(金)	前期授業開始 前期仮履修登録開始(～4/11)	前期授業開始 履修登録開始(～4/18) 健康診断(4年生)
8日(月)	健康診断(2年生)	教科書販売(～4/23)
9日(火)	健康診断(3年生)	
10日(水)		健康診断(1年生)
11日(木)	健康診断(4年生)	
15日(月)	履修登録確認期間(～4/19)	
22日(月)	履修確定期間(～4/26)	
27日(土)		補講
29日(月) 祝日(昭和の日)		通常授業
5月 6日(月) 振替休日		通常授業
25日(土) 創立記念日		補講
6月29日(土)		補講
7月 6日(土)	補講	
13日(土)	補講	
15日(月) 祝日 海の日		通常授業
19日(金)		前期授業終了
20日(土)		補講
22日(月)～8月9日(金)	補講(7/22～27) 定期試験(7/29～8/9)	
8月10日(土)	夏 季 休 暇(～9/15)	
13日(火)～15日(木)	休 校	
22日(木)	成 績 発 送	
9月 2日(土)	後期仮履修登録期間(～9/12)	保護者相談会
16日(月) 祝日 敬老の日		後期授業開始
	後期履修登録確認期間(～9/20)	後期履修登録期間(～9/27)
23日(月) 振替休日		通常授業
	後期履修確定期間(～9/27)	
24日(火)	前期卒業式	
28日(土)		補講
30日(月)		前期卒業式・後期入学式

※詳細については大学HPの各学部「行事予定」で確認してください。

2013年度 オープンキャンパス開催日程

オープンキャンパス参加申し込みの事前予約を承っています。
こちらのメールアドレスに空メールを送信してください。→ ssu@axol.jp

※詳細はHPをご確認下さい。



経営学部 〔磐田キャンパス〕	情報学部 〔藤枝キャンパス〕	構成・内容
6月23日(日)	6月23日(日)	学生発表
7月21日(日)	7月21日(日)	大学説明
8月 3日(土)	8月 3日(土)	模擬授業
8月 4日(日)	8月 4日(日)	学内見学
8月21日(水)	8月21日(水)	など
各日とも 9:30～ 同日同時開催		

お問い合わせ先：入試広報課 ☎0120-69-0191